

No.013 アルミフレームのドットアイコン



光沢のあるパネルと光るドットが特徴的なアイコンです。単純なオブジェクトの構成ですが、グラデーションを駆使することでリッチな質感に上げることができます。

使用する主な機能
 アピアランスパネル レイヤー
 描画モード グラデーション 移動コピー



制作・文：ヤマダジュンヤ(channel 67)

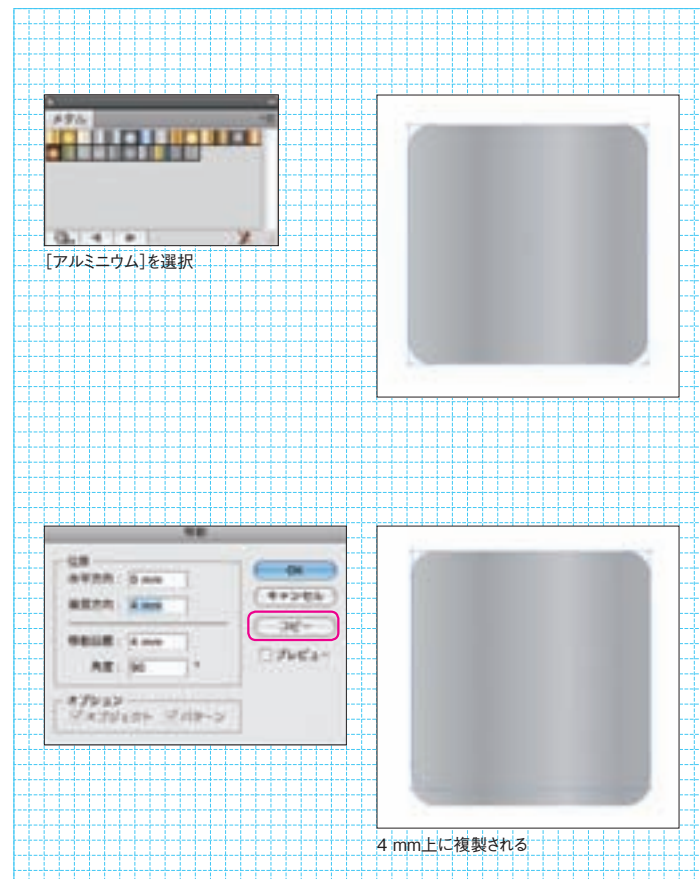
フレームの作成

01 「角丸長方形ツール」 でアートボードをクリックします。ダイアログが表示されるので、[幅：60 mm]、[高さ：60 mm]、[角丸の半径：6 mm] と入力し [OK] をクリックします。[スウォッチパネル] の左下にある [スウォッチライブラリメニュー] をクリックし、[グラデーション→メタル] を選択します。作成した角丸長方形の [塗り] を表示されたメタルグラデーションパネル内の [アルミニウム] に、[線] を [なし] に設定します。

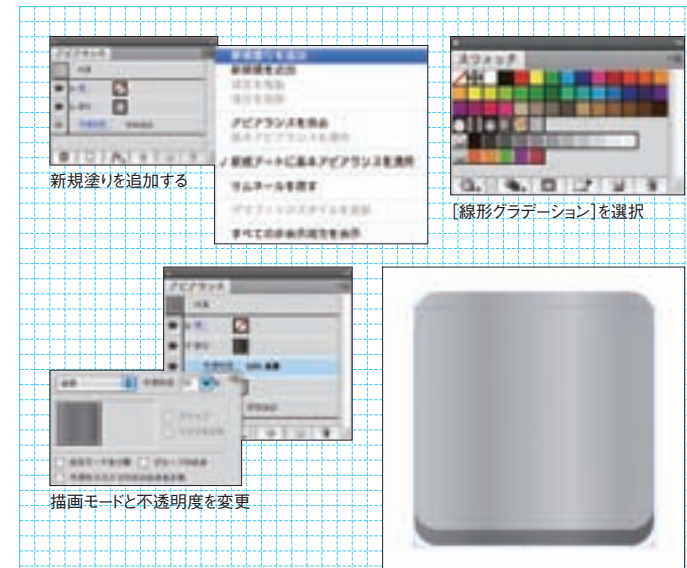
02 角丸長方形が選択された状態で、「選択ツール」 をダブルクリックします。[移動] ダイアログが表示されるので、[水平方向：0 mm]、[垂直方向：4 mm] と入力して [コピー] をクリックします。

MEMO

オブジェクトを「選択ツール」 で選択した後、**Return** (**Enter**) を押すことでも、移動ダイアログを表示できます。



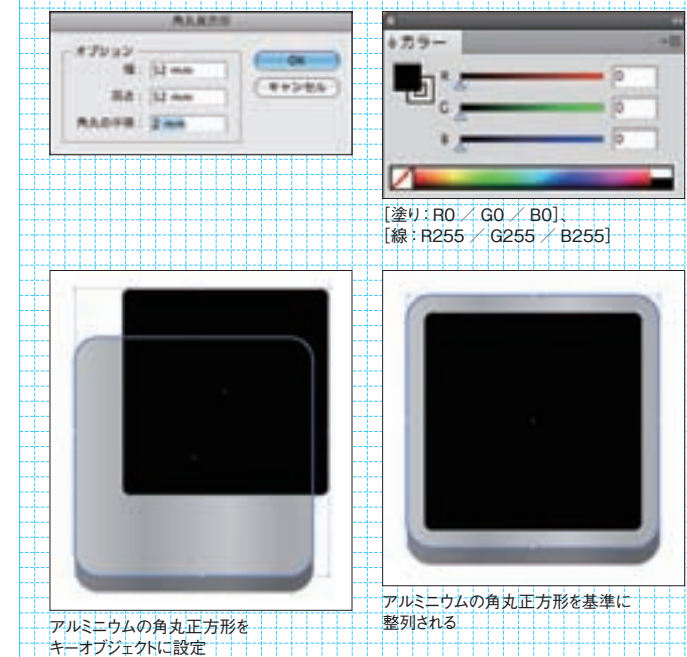
4 mm上に複製される



03 背面の角丸長方形のみを選択します。[アピアランスパネル] のパネルメニューから [新規塗りを追加] を選びます。追加された塗りに [スウォッチパネル] の [線状グラデーション] をクリックして適用します。このグラデーションのカラーを [グラデーションパネル] で変更します。開始色を [R90 / G90 / B90]、終了色を [R30 / G30 / B30] に設定します。[アピアランスパネル] に戻り、このグラデーションのある [塗り] の左にある をクリックして展開します。[不透明度] の文字をクリックすると、その場に [透明パネル] が表示されるので、[描画モード：乗算]、[不透明度：50%] に変更します。

CS3の場合

[アピアランスパネル] 内で描画モード及び不透明度は変更できないので、[透明パネル] で変更します。



アルミニウムの角丸正方形をキーオブジェクトに設定

アルミニウムの角丸正方形を基準に整列される

04 次に画面部分を作成します。「角丸長方形ツール」 で [幅：52 mm]、[高さ：52 mm]、[角丸の半径：2 mm] の角丸正方形を描画し、[塗り：R0 / G0 / B0]、[線：R255 / G255 / B255]、[線幅：1 pt] に設定します。この角丸正方形と、前面のアルミニウムの角丸正方形をまとめて選択します。選択後にアルミニウムの角丸正方形をクリックしてキーオブジェクトに設定し、[整列パネル] の [水平方向中央に整列] と [垂直方向中央に整列] を順に行い、中心を合わせます。